

2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金実績報告書

提出する日の日付を記入

交付決定通知書の右上に記載の番号を記入

26一宮環政指令第1号
2026年4月10日

※分からない場合は空欄で構いません。

〒	491 - 0859
住所	一宮市 本町2丁目5番6号
氏名	一宮 太郎
電話番号	(0586) 45 - 9953
メール	kankyoseisaku@city.ichinomiya.lg.jp

26一宮環政指令第 1 号で、交付決定の通知を受けた住宅用地球温暖化対策設備設置事業が完了しましたので、2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり報告します。

該当する設備について、□に✓を入れてください。

設備	一体型補助対象設備の構成	交付申請額
<input type="checkbox"/> 太陽光一体型A	太陽光発電システム+蓄電システム+HEMS	120,000円
<input type="checkbox"/> 太陽光一体型B	太陽光発電システム+V2H+HEMS	110,000円
<input type="checkbox"/> ZEH	太陽光発電システム、HEMS、高断熱外皮等 (ZEHを構成する設備)	160,000円
<input checked="" type="checkbox"/> GX ZEH水準	【例】 ①補助対象設備の補助開始日：2026年4月25日 ②補助対象経費の支払い完了日：2026年4月24日 ③再生可能エネルギー発電事業計画の認定日：2026年4月24日 →設置完了日は2026年4月25日 一宮市の住民登録日：2026年5月7日 ⇒事業完了日は2026年5月7日	300,000円
<input type="checkbox"/> 燃料電池システム		40,000円
<input type="checkbox"/> 蓄電システム		50,000円
<input type="checkbox"/> V2H		50,000円

補助金交付申請額合計	300,000円
【新築住宅の場合】住宅の引渡し日	2026年4月25日
【既存住宅の場合】対象設備の工事着手日	年 月 日
事業完了日	2026年5月7日
設置完了日※と本市の住民登録日のいずれか遅い日	※設置完了日とは下記の①～③のうち最も遅い日 ①補助対象設備の保証開始日 ②補助対象経費の支払いが完了する日 ③(太陽光一体型及びZEH並びにGX ZEH水準)再生可能エネルギー発電事業計画の認定日

【確認事項】

本補助金の交付事務に必要な内容に関して、住民基本台帳を閲覧することに同意します。 ※同意しない場合の☑は不要です。代わりに住民票を提出してください。	<input checked="" type="checkbox"/>
本補助金の申請情報をくらしカーボンニュートラルクラブに提供することに同意します。 ※くらしカーボンニュートラルクラブに入会	<input checked="" type="checkbox"/>

住民基本台帳への閲覧に同意される場合に限り、住民票の添付は不要です。

※添付書類について必ずご確認ください。

行政使用欄	請求書有無	住所確認
/	有・無	住民票 住基

添付文書（提出前に確認のうえ、□に✓を入れてください。）

【共通】

- 2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金概要書（様式第9）
- 補助対象経費に係る領収書の写し ※領収書発行不可の場合は、領収証書
- 設置後の補助対象設備が全て確認できるカラー写真
- 設置後の補助対象設備の型式及び製造番号が確認できるカラー写真
- その他市長が認める書類

様式第9に記載の型式の機器を構成する設備全ての設置後写真が必要です。

【太陽光一体型A・B】

- (FIT・FIP制度に基づく売電を行う場合) 再生可能エネルギー発電事業計画の認定通知書の写し (FIT・FIP制度に基づく売電を行わない場合) 下記 (ア), (イ) のいずれか
 - (ア) 送配電事業者への系統の接続を証する書類及び余剰電力を売電する旨を証する書類
 - (イ) 系統への逆潮流を防止する装置の保証書等の写し及び設置が確認できるカラー写真
- 出力対比表の写し
- 保証書等の写し ※太陽電池モジュールは除く
- HEMSが稼働し、インターネットを経由して、発電量及び電力使用量等が表示されているモニター、スマートフォン等のカラー写真

【ZEH】

- 住宅全景のカラー写真
- 住宅の保証書 ※引渡し日証明書（様式第11）でも可
 - (FIT・FIP制度に基づく売電を行う場合) 再生可能エネルギー発電事業計画の認定通知書の写し (FIT・FIP制度に基づく売電を行わない場合) 下記 (ア), (イ) のいずれか
 - (ア) 送配電事業者への系統の接続を証する書類及び余剰電力を売電する旨を証する書類
 - (イ) 系統への逆潮流を防止する装置の保証書等の写し及び設置が確認できるカラー写真
- 出力対比表の写し
- 太陽電池モジュールの配置図
- HEMSの保証書等の写し
- HEMSが稼働し、インターネットを経由して、発電量及び電力使用量等が表示されているモニター、スマートフォン等のカラー写真
- 検査済証 ※新築分譲住宅の場合を除く。

【GX ZEH水準】

- 住宅全景のカラー写真
- 住宅の保証書 ※引渡し日証明書（様式第11）でも可
 - (FIT・FIP制度に基づく売電を行う場合) 再生可能エネルギー発電事業計画の認定通知書の写し (FIT・FIP制度に基づく売電を行わない場合) 下記 (ア), (イ) のいずれか
 - (ア) 送配電事業者への系統の接続を証する書類及び余剰電力を売電する旨を証する書類
 - (イ) 系統への逆潮流を防止する装置の保証書等の写し及び設置が確認できるカラー写真
- 出力対比表の写し
- 太陽電池モジュールの配置図
- HEMSの保証書等の写し
- 蓄電システムの保証書等の写し
- HEMSが稼働し、インターネットを経由して、発電量及び電力使用量等が表示されているモニター、スマートフォン等のカラー写真
- 検査済証 ※新築分譲住宅の場合を除く。

完全自家消費もしくは、小売電気事業者等に対し相対・自由契約で余剰売電を行う場合が該当します。

【燃料電池システム・蓄電システム・V2H】

- 保証書等の写し

2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金概要書

「太陽光一体型」の申請の場合は、構成する機器の型式等をそれぞれ記入してください。

「ZEH」の申請の場合は、(1) 太陽光発電システム及び(5) HEMSの型式等の記入と、構成する機器について(2) 高断熱外皮等(ZEH又はGX ZEH水準を構成する設備)で☑をしてください。

「GX ZEH水準」の申請の場合は、上記の「ZEH」の場合に加えて(3) 蓄電システムの型式等についても記入してください。

交付申請時と型式等に変更がある場合、
別途変更申請が必要となります。

1 型式等

(1) 太陽光発電システム

※RとLがある場合は、各々の製造事業者名及び型式等を記入してください。

①	製造事業者名	○○○○		/						
	型式	●●-250◎◎								
	公称最大出力値×枚数	250	W						×	9
②	製造事業者名	○○○○		/						
	型式	●●-150◎◎								
	公称最大出力値×枚数	150	W						×	5
③	製造事業者名	○○○○		/						
	型式	●●-120◎L								
	公称最大出力値×枚数	120	W						×	3
④	製造事業者名	○○○○		/						
	型式	●●-120◎R								
	公称最大出力値×枚数	120	W						×	3
⑤	製造事業者名	○○○○		/						
	型式	●●-120◎L								
ア	新設分 (①～⑤の合計)			×	3,720	枚	=	3,720	W	
イ	既設分の太陽電池モジュール公称最大出力値								W	
ウ	太陽電池モジュール合計公称最大出力値 (アとイの合計)								3.720	kW

設置した太陽電池モジュールにLとRのものを含む場合は、それぞれの枚数で分けて製造事業者名及び型式等を記入

(2) 高断熱外皮等(ZEH又はGX ZEH水準を構成する設備)

※該当する設備に対して☑をし、ZEHの場合は(1) 太陽光発電システム及び(5) HEMSの項目について、GX ZEH水準の場合は(1) 太陽光発電システムと(5) HEMSに加えて(3) 蓄電システムについても記入してください。

区分	設備等の種類
<input checked="" type="checkbox"/> 高断熱外皮	
<input checked="" type="checkbox"/> 空調設備	
給湯設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯器 (エコキュート等)
	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ等)
	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯器 (エコフィール等)
	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器 (ハイブリッド給湯器)
	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用設備
	<input type="checkbox"/> 燃料電池 (エネファーム等)
省エネルギー設備	換気設備
	照明設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 換気設備 (24時間換気に係るもの)
	<input checked="" type="checkbox"/> LED照明
	<input type="checkbox"/> 蛍光灯

ZEHの場合は記入不要

(3) 蓄電システム※一般社団法人環境共創イニシアチブ (SII) のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	パッケージ型番 (SII登録型番)	蓄電容量
〇〇〇〇	■■■■	5.00 kWh

(4) V2H※一般社団法人次世代自動車振興センターのウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	型式・型番
〇〇〇〇	△△△△

一般社団法人環境共創イニシアチブ (SII) に登録されている蓄電システムのパッケージ型番・蓄電容量を記入

※商品名や蓄電池本体の型式等は記入しないでください。

(5) HEMS

製造事業者名	型式・型番
〇〇〇〇	△△△△

(6) 燃料電池システム※一般社団法人燃料電池普及促進協会のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名及びブランド事業者名	燃料電池ユニット型式	貯湯ユニット型式 (ない場合は記入不要)	出力
			kW

交付申請時と補助対象経費に変更がある場合、別途変更申請が必要となります。

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用 (補助対象経費) を 税抜 金額にて記入してください。
 「補助対象経費の合計 (税抜)」には「計 (補助対象経費)」に記載の金額の合計額を記入してください。
 「補助対象経費以外の費用 (税抜)」には、契約金額 (税抜) から「補助対象経費の合計 (税抜)」を引いた金額を入力してください。

【補助対象経費内訳表】

※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額 (税抜)	摘要
太陽光発電システム	太陽電池モジュール	1,159,376 円	補助対象設備の購入・設置費用 (青色枠内に記載の金額) を記入し、値引き額 (緑色枠内に記載の金額) を引いた金額を記入 ※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。
	その他付属機器 (架台、保護装置、配線・配線器具、直流側開閉機、交流側開閉機、接続箱、モニター等)	32,480 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	81,100 円	
	計 (補助対象経費)	1,110,756 円	
高断熱外皮等	高断熱外皮	1,460,865 円	給湯設備として燃料電池システムを設置した場合、給湯設備に係る費用は0円とします。
	空調設備	1,249,800 円	
	給湯設備 (燃料電池システムを除く)	747,000 円	
	換気設備	252,630 円	
	照明設備	75,420 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計 (補助対象経費)	3,785,715 円	

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用（補助対象経費）を税抜金額にて記入してください。

「補助対象経費の合計（税抜）」には「計（補助対象経費）」に記載の金額の合計額を記入してください。

「補助対象経費以外の費用（税抜）」には、契約金額（税抜）から「補助対象経費の合計（税抜）」を引いた金額を入力してください。

【補助対象経費内訳表】 ※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額（税抜）	摘要
ZEHの場合 は記入不要	リチウムイオン蓄電池	1,429,800 円	
	その他付属機器（電力変換装置、配線・配線器具等）	488,600 円	
蓄電システム	設置工事に係る費用	252,000 円	蓄電池設置工事費一式
	値引き	45,455 円	
	計（補助対象経費）	2,124,945 円	
V2H	V2Hシステム	円	費用一式で内訳書や見積書上で算出されている場合は、各設備の一番上の項目の金額欄に一式の費用を、摘要欄に一式であることを明記
	その他付属機器（切替開閉機、接続器、中継器、計測表示装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
HEMS	データ集約機器	47,000 円	設置費含む
	その他付属機器（制御装置、モニター装置、計測装置、配線・配線器具等）	100,200 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	147,200 円	
燃料電池システム	燃料電池ユニット・貯湯ユニット	円	設置費含む
	その他付属機器（リモコン、配線カバー等）	円	
	設置工事に係る費用・燃料電池システム試運転に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
補助対象経費の合計（税抜）		7,168,616 円	「計（補助対象経費）」に記載の金額の合計額を記入 ※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。
補助対象経費以外の費用（税抜）		27,427,190 円	
契約金額（税抜）		34,595,806 円	
契約書上に契約金額が税抜で記載されていない場合は、合計金額（税込）から消費税等を引いた金額を記入			

提出方法
本人・業者代行

この書類に関する問合せ先（施工業者等）			
事業者名	(株)一宮環境政	フリガナ	イチノミヤ ジロウ
		担当者名	一宮 次郎
定休日	土日祝	電話番号 (0586)	28 - 8100
		メール	xxxxxx@yyyy.co.jp